強羅で温泉に浸かりながらカードゲームのルールエンジンについて 考えてみた

@youchan

・ 大崎 瑶(よう)

・株式会社ユビレジ

# Ubiregi

Meta programming love







よう
@youchan

猫2匹とくらしてる

- Mukojima, Tokyo
- (L) Joined September 2008
- 171 Photos and videos











TWEETS 15K

FOLLOWING 462

**1,414** 

1,377

10

**Edit profile** 

**Tweets** 

Tweets & replies

Photos & videos



よう @youchan · 1m

明日の資料のためにスクリーンショット撮ってる



,







よう @youchan · 5m

"強羅で温泉に浸かりながらカードゲームのルールエンジンについて考えてみた"/他14コメント b.hatena.ne.jp/entry/regional ... "Oedo RubyKaigi 05 / 大江戸Ruby会議05" htn.to/dy69NB











• • • View summary

Who to follow · Refresh · View all

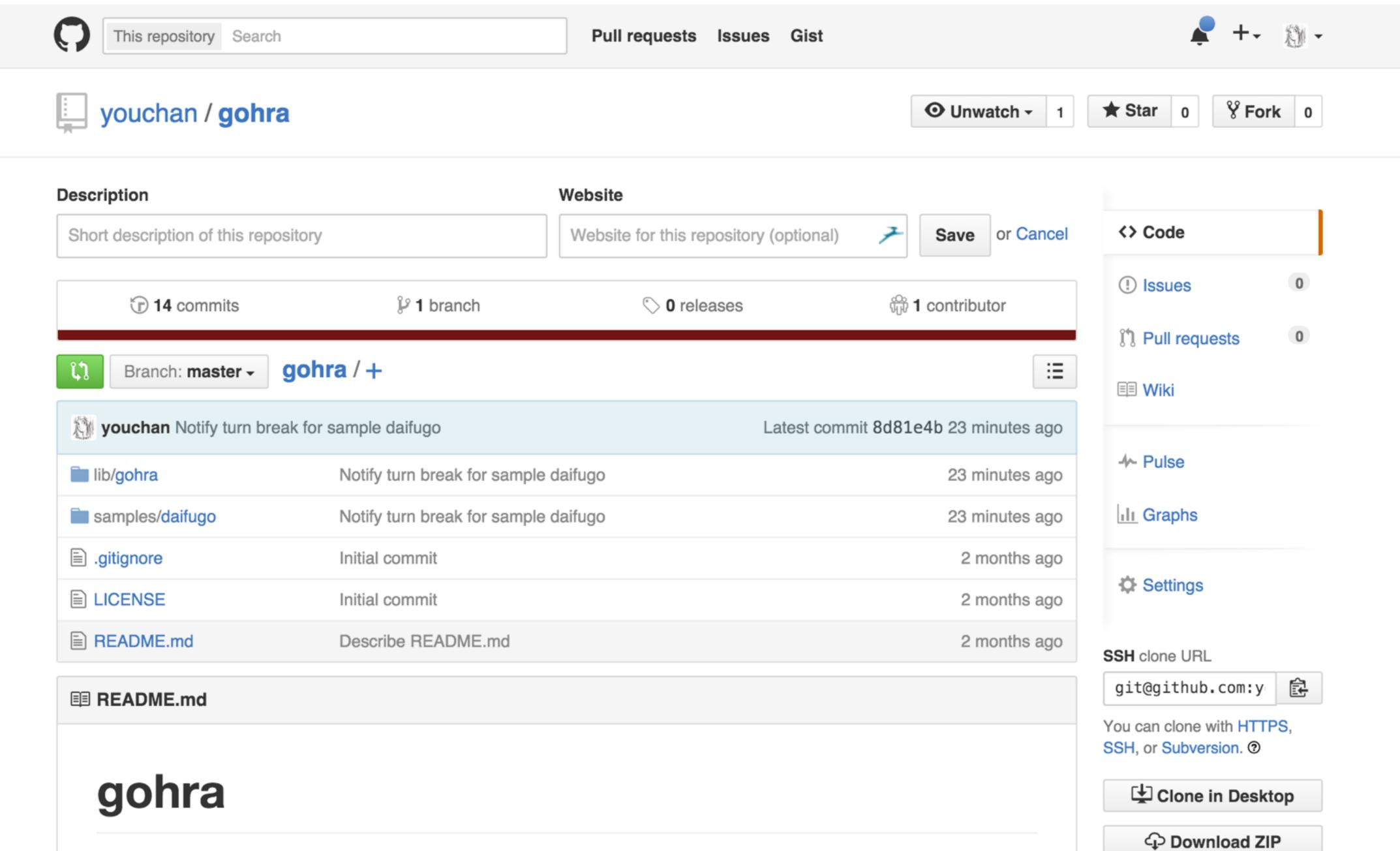
Follow

Find friends

Trends · Change

#ネバーランドへ行こう

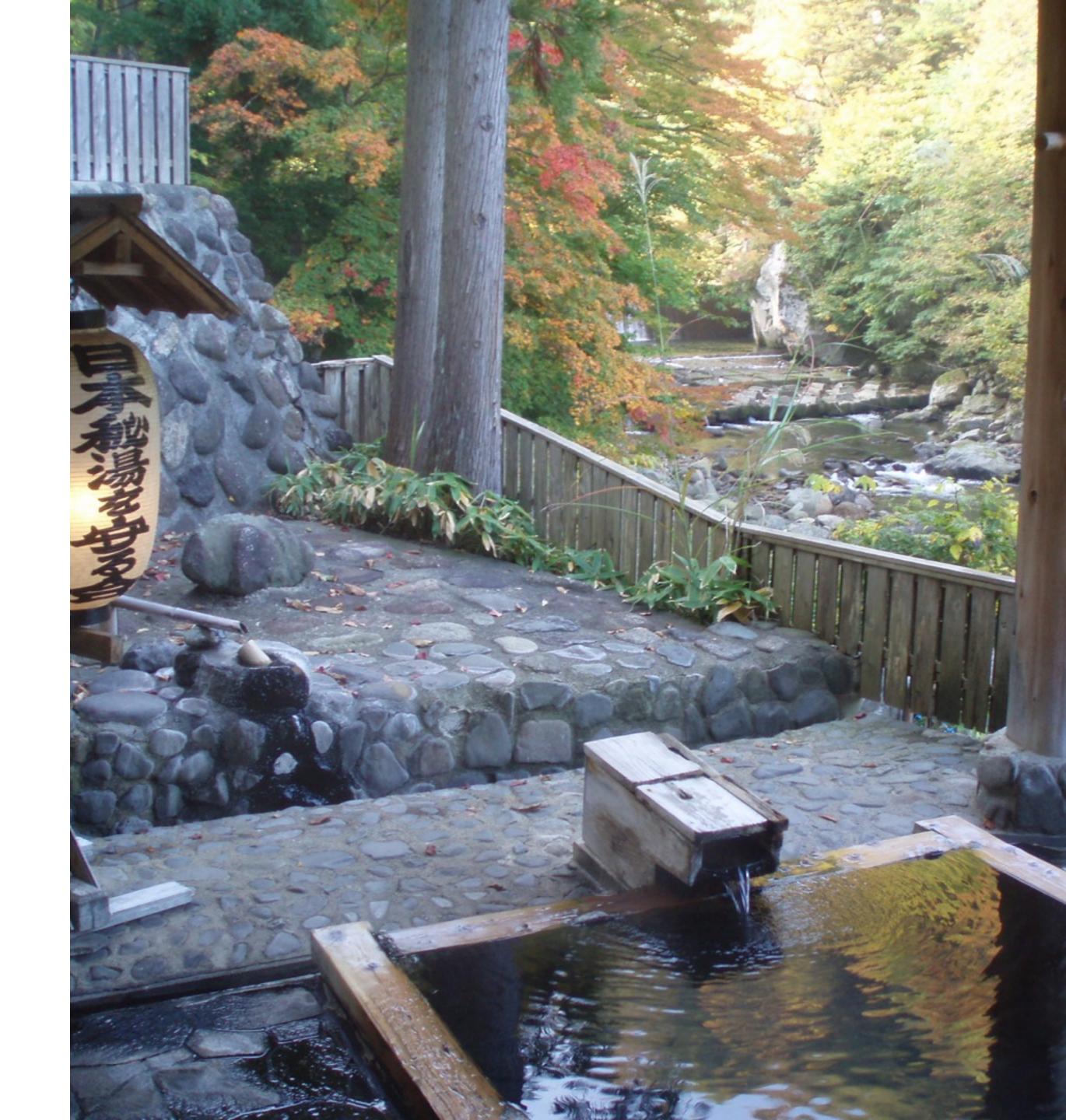
✓ Promoted by ワーナー エンターテイメ ント ジャパン



2015年3月24日、その日は某社の開発合宿の日でした。場所は強羅温泉の某保養施設。 強羅までは新宿から箱根湯本駅まで小田急口マンスカーに乗って、箱根湯本駅からは箱根登山鉄道に 乗って強羅まで行きます。

# なぜ強羅?

開発合宿に行ってきました。





# ロマンスカー



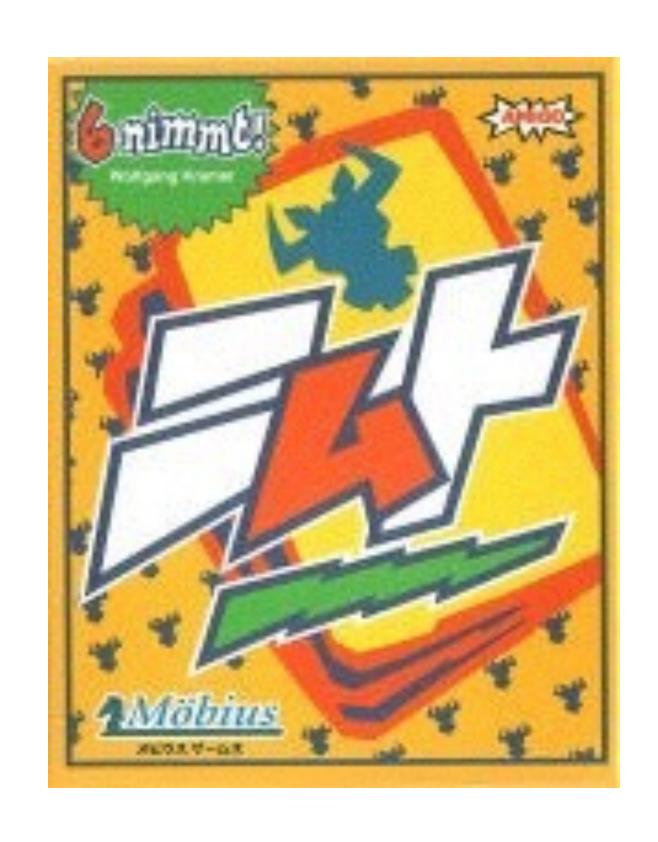


### 大富豪

- ・ 大富豪というトランプゲームをご存知ですか?
- ・メンバーに大富豪を知らない人がいたけど説明してすぐ始められるくらいシンプルなルール
- ・ローカルルールがたくさんある

  - 階段
  - ・ 11バック
  - 革命

# ニムト





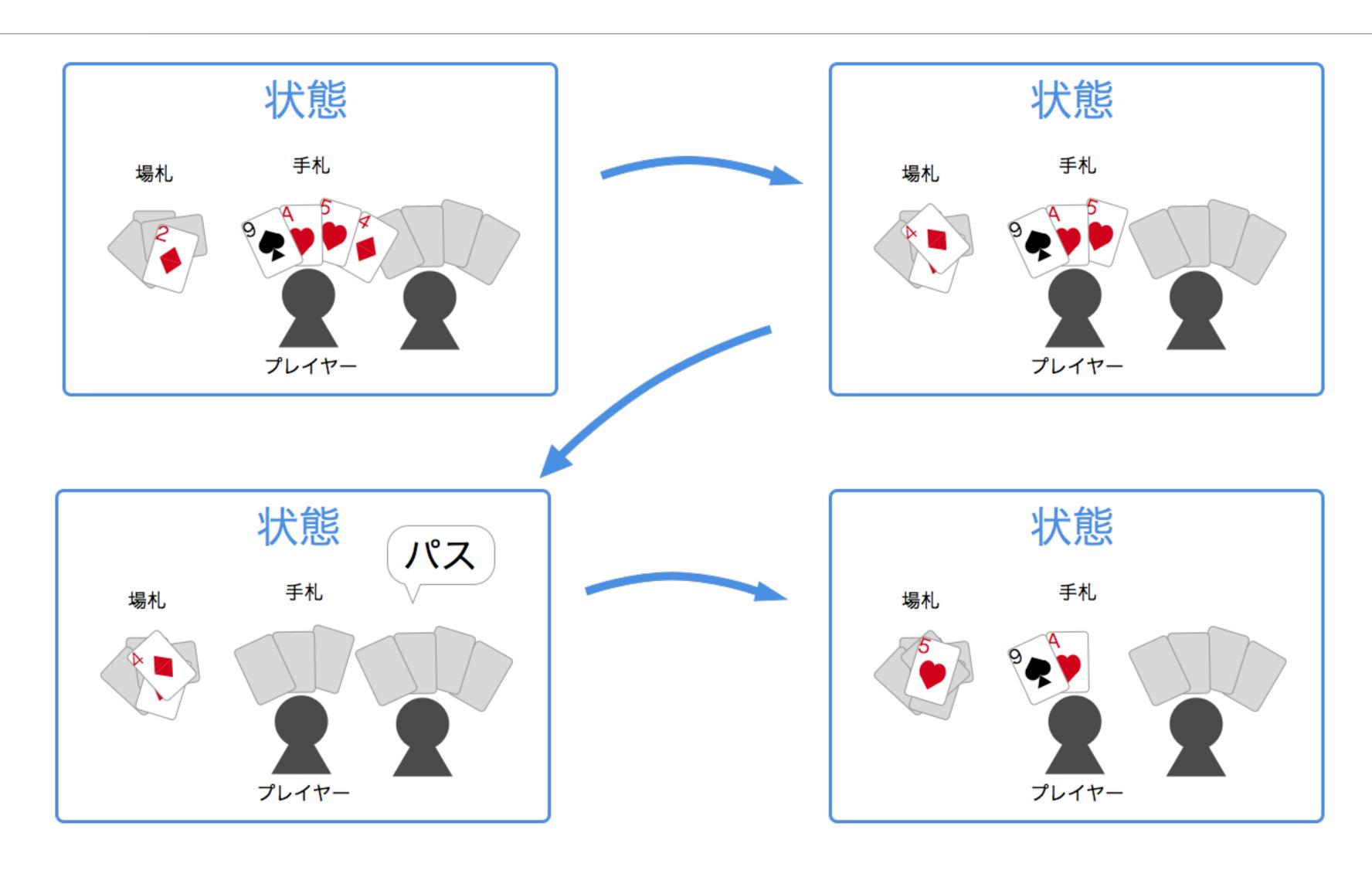
# ワインバルでニムトで遊ん で怒られる

- 飲食店でカードゲームをやると怒られる
- カードゲームはシンプルで面白い
- なんとなくカードゲームのプログラムモ デルができそうな気がしてきた

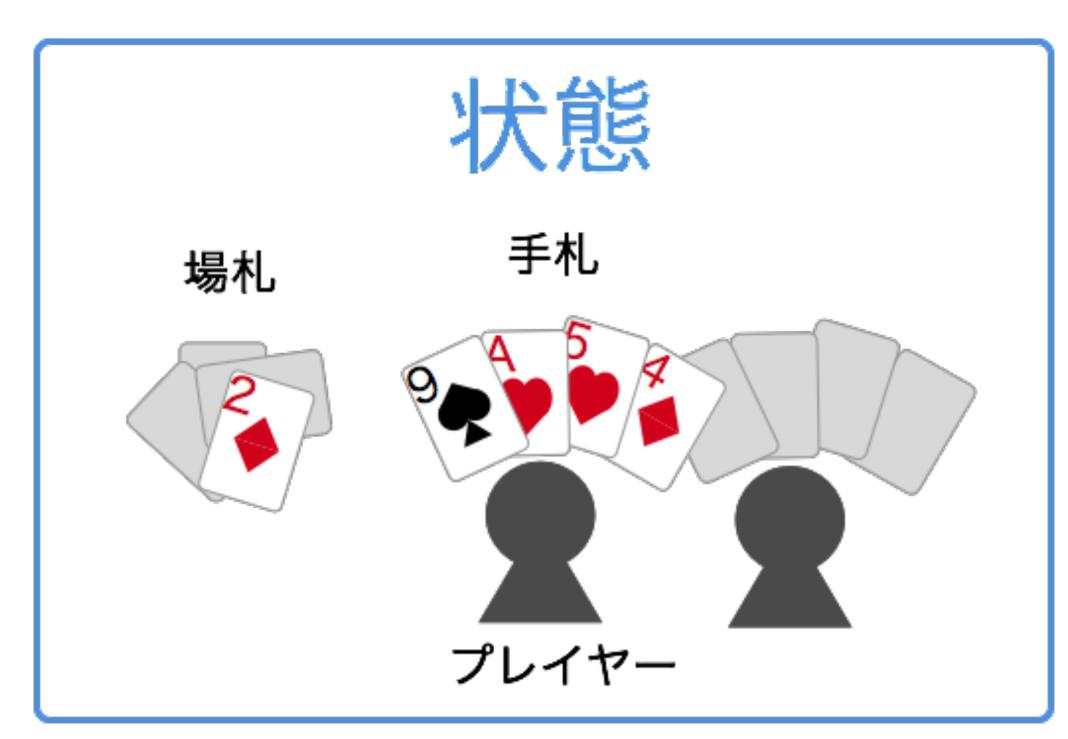




# ゲームの状態が刻々と変化



# 状態とルール(+ プレイヤー)







### 課題がわかった

・状態と状態を変化させるルール

・UIを提供する

# RubyのDSLはルール記述にうってつけ



まずは大富豪でつくってみる

### 状態

- ・状態として捉えることのできるものはすべて状態として記述
- ・場札、ユーザー毎の手札などカードの状態
- ユーザーの順番、パスをしたかなど

#### 状態のDSL

```
state :tableau, :cards, :any
state :used, :cards, :any
state :turns, :players
```

### プレイヤーごとの状態

```
player do
 state: hand, :cards, :any
 state:choice,:cards, 1..4
 state :up, :number
 state: pass,:flag, 1, false
end
```

#### ルール

・ルールは状態を別の状態に遷移させるもの

#### ルールのDSL

```
rule(:put_player_choice_on_tableau) do IplayerI
 used << tableau
 self.tableau = player.choice.value
end
rule(:turn_break?) do IplayerI
 players.except(player).all? {|p| p.pass.value }
end
rule(:last_one_player?) do
 players.select(&:is_up?).count == (players.count - 1)
end
```

### バリデーションルール

```
rule(:validate_choice) do |cards|
  same_number_of cards
 next true if tableau.empty?
  same_count_of cards
 greater_than cards
 true
end
rule(:same_number_of) do |cards|
  validate_error cards if cards.count > 1 &&
                          cards.any? {|c| cards[0].number != c.number }
end
rule(:same_count_of) do |cards|
 validate_error cards unless tableau.count == cards.count
end
```

#### 進行

- いつルールが適用されるか
- ・ユーザーとのインタラクション

#### progression

```
progression do
  deck.shuffle
  turns.cycle do IplayerI
   next if player.is_up?
    if turn_break?(player)
      clear_tableau
      end_of_game if last_one_player?
    end
    player.choose_from_hand
    notify :player_choosed, player
    put_player_choice_on_tableau(player)
  end
end
```

# ユーザーインターフェース

・ 今回はSlack



### イベント駆動

・Ruleの適用前後

Stateの更新

・バリデーションエラー

その他明示的にnotify

# Ruleの適用前後

```
after_rule :turn_break? do |params|
 if params[:result]
    @slack_user.puts "All other player passed. This turn is break."
 end
end
```

# Demo or Die

# 展望

- ・大好きな麻雀ゲームを作りたい
- ・Webインタフェース



# RubyKaigi 2015



#### まとめ

- ・温泉に浸かりながらではなく、温泉の帰りの道中に考えました。
- ・飲食店でカードゲームだめ!絶対!
- カードゲームは状態とルールそしてUI
- ・ Web UI はRubyKaigiにて斯うご期待!

ご静聴ありがとうございました

https://github.com/youchan/gohra